# 3月の祭典行事について

熱 田 神 宮 宮 庁 総 務 課 名 古 屋 市 熱 田 区 神 宮 1 - 1 - 1 Tel 052(671)4153 Fax 052(681)0538



# 今年も豊作でありますように

祈年祭(きねんさい)

3月17日(日) 午前10:00

本宮・別宮・摂末社

祭典•神事

祈年祭は五穀豊穣と産業の繁栄を祈る祭典です。

この祭典は「トシゴイノマツリ」ともいい、この「トシ」とは 稲のことで、その実りが豊かであることをお祈りします。 当神宮では、本宮はもとより五穀豊穣の神様をお祀りする 御田神社をはじめ全ての摂社末社で祈年祭が執り行われま す。春の祈年祭と秋の新嘗祭は日本古くの農業神事で全国 で執り行われています。



# 烏喰の儀と韓神舞を奉纳

御田神社(みたじんじゃ)祈年祭

午後2:00

御田神社

3月17日(日)

祭典•神事

五穀豊穣の神様である大年神(おおとしのかみ)をお祀り する御田神社の祈年祭では、祭典の前に、「ホーホー」と唱 えながらお供物を土用殿の屋根に投げ、鳥にお供物を食べ て頂く「烏喰(おとぐい)の儀」が行われます。祭典中には 「韓神舞(からかみのまい)」という、独特の所作をする 舞も執り行われ、非常にめずらしいお祭りです。

○ 古くは、烏喰の儀のお供物を、烏が飛んできて食べられなければ、祭典が行われなかったとも伝えられています。



# お氷上さんの愉快な神楽

氷上姉子神社太々神楽(だいだいかぐら)

緑区大高町に鎮座する当神宮摂社の氷上姉子神社で、東海 地方に広く伝播した熱田神楽を奏し、農作物の豊作を祈願 します。

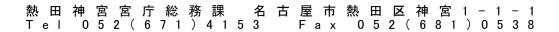
3月31日(日) 午後2:00 氷上姉子神社(境外摂社)

祭典•神事

当日は追儺・招福などを祈る、ここでしか拝観できない神 楽を神前で奉奏します。



○ この神楽は江戸時代中期頃より始まったといわれ、明治初年まで熱田神宮の神前でも奉納されていました。その後は神楽元に引き継がれて、やがて市南部に普及し氷上姉子神社で行われるようになりました。





## 越田神宫宝物展

コーナー展示「春~絵画を中心に~」

3月1日(金)~3月26日(火) 午前9:00~午後4:30

宝物館

宝物展示

コーナー展では、春を題材として描かれた絵画を中心に、 屏風や鏡などの熱田神宮所蔵の宝物を展示・紹介します。 (展示品数 約60点)

今月の主な展示品

【重文】古神宝類 黒漆根古志形鏡台

【重文】古神宝類 入帷残闕

【重文】日本書紀(巻第四)

【県文】春敲門扁額

〇入館料 ·大人500円、小中学生200円

「両館共通券 大人800円、小人300円] ・入館は午後4時00分まで

・団体割引あり。詳しくは文化課(052-671-0852)まで。



# 剣の宝庫 草薙館 刀剣展

「西海道・南海道の刀剣」

2月28日(水)~3月25日(月) 午前9:00~午後4:30

剣の宝庫 草薙館

刀剣展示

当館は真柄大太刀含め、名刀10数口の他、関連史料の展 示、また実際に真剣や真柄大太刀の重さを知ることのでき る体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。 今月の主な展示品

【重文】太刀 元弘三年六月一日実阿作

【県文】太刀 豊後国行平作

• 短刀 銘 吉光

〇入館料 大人500円、小中学生200円

[両館共通券 大人800円、小人300円] ・入館は午後4時00分まで

・団体割引あり。詳しくは文化課(052-671-0852)まで。



# 文化講座

『明日へのあゆみーくらしとしくみー』

3月9日(土) 午後2:00~午後4:00

文化殿講堂

教養

### 「演題]

万葉仮名のおもしろさ

#### 「講師〕

早稲田大学文学学術院 准教授 澤崎文 氏

〇[聴 講 料] 無料 [お問合せ] 052-671-0852 (熱田神宮文化殿)

